

防災気象情報の改善に関する検討会（第 1 回）の開催について

気象庁では、平成 16 年に多発した風水害や平成 18 年の竜巻による被害等を踏まえて、地方公共団体の防災活動や国民の防災行動に資するよう、防災気象情報の改善を進めてきました。しかし、防災気象情報が十分に活用されるためには更なる改善が必要な状況です。

一方、市町村の合併による広域化、ICT 技術の進展等、防災気象情報を取り巻く環境は大きく変化してきています。このような中、昨年 9 月の台風第 12 号による災害や、今年 5 月につくば市等で発生した竜巻による被害を通じて新たな課題も明らかになっています。

このことから、気象庁の防災気象情報が地方公共団体の防災活動や国民の防災行動により一層有効に活用されるよう、防災気象情報のあり方と改善の方向性について検討を行うため、学識経験者、地方自治体、報道機関等から構成される「防災気象情報の改善に関する検討会」を開催することとしました。

その第 1 回検討会を下記のとおり開催しますのでお知らせします。

記

1. 日 時

平成 24 年 10 月 11 日（木）14 時 00 分～16 時 00 分

2. 場 所

気象庁講堂（気象庁 2 階）

3. 議 事（予定）

防災気象情報の現状について

4. 検討会委員

別紙のとおり

5. その他

- ・傍聴は可能ですが、会場の都合上、希望される方はあらかじめ 10 月 9 日（火）17 時までに以下の連絡先までご連絡願います。また、場合によっては席を準備できない場合もありますのでご了承願います。
- ・写真・映像等のカメラ撮影は、冒頭のみ可とさせていただきます。
- ・本検討会終了後速やかに議事要旨を公表いたします。

【連絡先】 気象庁予報部業務課

電話 03-3212-8341 内線 3119

直通 03-3211-8302

(別紙)

防災気象情報の改善に関する検討会 委員 (◎：座長 ○：副座長)

市澤 成介	環境防災総合政策研究機構 理事
牛山 素行	静岡大学防災総合センター 准教授
片田 敏孝	群馬大学大学院工学研究科 教授
吉川 肇子	慶応義塾大学商学部教授
越山 健治	関西大学社会安全学部 准教授
斉藤 浩	広島市消防局危機管理部防災課長
関谷 直也	東洋大学社会学部メディアコミュニケーション学科 准教授
竹森 史郎	気象振興協議会 (いであ株式会社 国土環境研究所 水環境解析部 技師長)
◎田中 淳	東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター長
谷原 和憲	日本テレビ放送網 報道局マルチニュース制作部長
長田 恭明	日本放送協会報道局災害・気象センター長
○新野 宏	東京大学大気海洋研究所長
野田 憲市	尾鷲市防災危機管理室 主任主事
横山 達伸	和歌山県総務部危機管理局総合防災課 副課長
藤山 秀章	内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（調査・企画担当）
山口 英樹	消防庁国民保護・防災部防災課長
野田 徹	国土交通省水管理・国土保全局防災課長

(敬称略)